

横浜大会特別セッション



パネルディスカッションのまとめ

- ①他企業の取組みを ②業界内からだけでなく
 - ③他業界から学ぶことが重要
- 神戸宣言の「4つの経営理念」に沿った取組を引き続き推進し、進捗状況を次回の京都大会で報告

また、本年9月に開催された「製造業安全対策に関するトップ会談」では、「一人ひとりカケガエノナイひと」という人間尊重の基本理念のもと、以下の4つの経営理念を含む「声明文」を公表した。

- 一、経営層がリーダーシップを発揮しつつ、安全担当や製造担当と接触し、かつ、常に現場の声を反映できるような体制の強化
 - 二、設備の老朽化等の厳しい現状がある一方、技術革新を生かした新たな取組も進んでいることを踏まえた、安全への投資の促進
 - 三、ベテラン職員の減少、業務アウトソーシングの増加などの環境変化を踏まえた、階層別、協力会社を含めた安全人材の育成や安全教育の拡充
 - 四、重点的に取り組むべき課題を抽出し、その原因・対策などを検討し、検討結果を業界内外に共有
-